

Sun Fire™ T1000 Server



環境への配慮に取り組む次世代データセンターのための、
卓越した性能とエネルギー効率に優れた1Uサーバ



Highlights

- 世界で初めて環境への配慮を設計に取り入れたサーバ
- Chip Multithreading Technology (CMT) を採用したUltraSPARC® T1プロセッサ
- 最大8コア/32スレッドを実行可能
- SWaP値 (Space, Watts and Performance) 測定基準における、業界屈指のサーバ効率を実現
- ワット単位における最高水準のコストパフォーマンスを実現
- 228Wの消費電力
- 卓越したオンチップのRAS機能／冗長電源とファン／ホットプラグ対応のディスクドライブ／部品点数の削減により、システムの連続稼働時間を最大化
- 1つのPCIスロットと4つのEthernetインタフェース
- ラック収容に最適化された高さ1Uの筐体
- SPARC® V9向けアプリケーションとのバイナリ・互換性を備え、投資保護を実現
- Solaris™ 10 OSをプリインストール
- Sun Java™ Enterprise Systemをプリロード
- RoHS指令対応

➤ SunのCoolThreads™テクノロジーが、先進のパフォーマンスと共に、
スペース／エネルギー効率に優れた費用対効果を実現します。

高額な電力料金を支払う時代は終わりました。Sun Fire™ T1000は、優れた演算性能だけでなく、環境への配慮を考慮したその設計により消費電力も少なく抑えます。競合するサーバに比べ、非常に低い消費電力と発熱量のコンパクトな筐体で最大32のスレッドを実行し、卓越したスループット・パフォーマンスを提供します。Sun Fire T1000は、従来では考えられなかったレベルのコスト・パフォーマンスを実現し、ビジネス環境を全く別の次元へと導くことが可能です。

CoolThreadsテクノロジーを採用したSun Fire T1000は、競合他社システムの約半分の消費電力で約2倍のパフォーマンスを実現し、電気容量／空調設備の課題を払拭します。比類の無い技術力によって、コストの削減と同時に、ビジネスの成長に伝えるパフォーマンスを提供します。

Sun Fire T1000は、スペースと消費電力の効率を劇的に改善するだけでなく、強力なSolaris 10 OSとの組み合わせによりバイナリ互換性を提供することで、既存アプリケーションへの投資保護も実現します。

主要用途

- プロキシ・キャッシュ
- メール・サービス
- ストリーミング・サービス
- Webサービス
- Javaアプリケーション・サーバ／Java Virtual Machines
- アプリケーション開発
- ネットワーキング
- セキュリティ
- システム管理
- SOA／ビジネス統合

サーバの新評価基準SWaP

データセンター・ユーザに向けSunが提案する新しいサーバの評価基準SWaP。処理性能だけでなく電力の消費効率、設置効率までを見極めることが可能な新しいサーバの評価基準です。SWaPは(Space, Watts and Performance)は、設置面積あたりのスループット性能、消費電力あたりのスループット性能を示すものです。消費電力と発熱量、そして、設置スペースの問題に悩まれているお客様、是非一度、今お使いのサーバ、今後導入を検討されているサーバを以下の基準で比較して見てください。

$$\text{SWaP} = \frac{\text{スループット性能}}{\text{ラックユニット} \times \text{消費電力}}$$

※スループット性能:市場で広く用いられている標準的なベンチマーク値 (SPECjappServer2004やSPECweb2005など)を使用
※ラックユニット数:筐体の高さ(1U、2Uなど)を使用
※消費電力:システムの消費電力。実計測値、もしくはベンダーが提供する設置ガイド等に記載される値を使用

Sun Fire™ T1000

Sun Fire T1000の仕様

プロセッサ	アーキテクチャ	SPARC V9				
	プロセッサ種別	1.0GHz UltraSPARC T1				
	プロセッサ数	1				
	コア数/スレッド数	6/24			8/32	
	キャッシュ	8KBデータ、16KB命令(コアあたり)				
		3MB(プロセッサあたり)				
	システムバス	JBus 3.1GB/秒				
	メインメモリ	PC4300 DDR-533 registered SDRAM DIMM(ECC/Chip-kill機能付き)				
	スロット数	8				
	標準容量	2GB(512MB×4)	8GB(1GB×8)	4GB(512MB×8)	8GB(1GB×8)	16GB(2GB×8)
	最大容量	32GB(4GB DIMM×8)				
	増設単位	512MB/1GB/2GB/4GB(4枚のDIMMを同一サイズで追加)				
システム内蔵記憶装置	ハードディスクドライブ	SATAおよびSAS				
	インタフェース	SATAおよびSAS				
	標準	160GB 3.5inch 7,200回転SATAディスク×1台			73GB 2.5inch 10,000回転SATAディスク×2台	
	最大	160GB 3.5inch 7,200回転SATAディスク×1台または146GB 2.5inch 10,000回転SATAディスク×2台				
標準/総合	Ethernet	10/100/1000BASE-T×4(RJ45)				
インタフェース	シリアル	DB9×1				
	PCI拡張スロット	PCI-Express(PCI-E)×1(1x、4x、8x幅のカードをサポート。ロープロファイル/MD2)				
ネットワーク管理機能		専用のシリアル・ポート(RJ45)×1、10/100BASE-T(RJ45)×1を備えた、Network Advanced Lights Out Management Management (ALOM) システム・コントローラ				
主な外部記憶装置(オプション)	ストレージ	Sun StorageTek 2530, Sun StorageTek 2540, Sun StorageTek 3120, Sun StorageTek 3320, Sun StorageTek 3510FC, Sun StorageTek 6140, Sun StorageTek 6540, Sun StorageTek 9900 Series				
	テープ	Sun StorageTek DAT72, Sun StorageTek SDLT320, Sun StorageTek SDLT600, Sun StorageTek LTO Generation 3, Sun StorageTek C2, Sun StorageTek C4, Sun StorageTek StreamLine SL500, Sun StorageTek L700e, Sun StorageTek L1400, Sun StorageTek StreamLine SL8500				
電源	定格電圧	100~240V				
	定格周波数	50~60Hz				
	定格電流	2.4A@100V				
	入力電流	2.4A@100V				
	消費電力 ^{*1}	240VA 228W				
	発熱量	778BTU/時		197kcal/時 821KJ/時		
	台数	1台				
省エネ法に基づくエネルギー消費効率 ^{*2}		区分e 0.0373W/MTOPS				区分e 0.0286W/MTOPS
寸法(突起物含まず)と重量	幅/奥行/高さ/最大重量	44.5cm/48.3cm/4.3cm(1U)/9.6kg				
動作環境	温度	動作時 5℃~35℃ 非動作時 -40℃~70℃				
	湿度	動作時 10%~90% RH(結露しないこと) 非動作時 93% RH(結露しないこと)				
	高度	動作時 3,000m 非動作時 12,000m				
	振動	動作時 0.2G、5-500Hz(正弦波振動、全方向) 非動作時 1.0G、5-500Hz(正弦波振動、全方向)				
	衝撃	動作時 5G、11ms(正弦半波、全方向) 非動作時 15G、11ms(正弦半波、全方向)				
	騒音	動作時/アイドル時 7.7bels/7.7bels				
主な準拠規格 ^{*3}	下記の条件に適合またはこれを上回る	UL60950, EN60950, 他				
	安全性	EN55022 Class A, VCCI Class A, 他				
	RFI/EMI	EN55024, 他				
	イミュニティ	EN55024, 他				
オペレーティングシステム		Solaris 10 OS 1/06以降の各リリース(Solaris 10 OS 11/06プリンストール)				
主なソフトウェア(プリロード)		Sun Java Enterprise System, CoolTuner, Sun Studio 11, GCC for SPARC systems, SPOT(Simple Performance Optimization Tool), BIT(Binary Improvement Tool), ATS(Automatic Tuning & Trouble-Shooting System)				
ラックマウント		Sun Rack 900, Sun Rack 1000, 72inch Sun StorageTek拡張キャビネット, Sun Fireキャビネット用ラックマウントキット添付				

*1 定格値をもとに算出したものです。実消費電力ではありません。

*2 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。最新の情報については、<http://jp.sun.com/T1000/specs.html>をご覧ください。

*3 適合している規格の中から、代表的なものを記載しています。

本製品の保証内容の詳細については、<http://jp.sun.com/service/support/warranty/>をご覧ください。

Sun Fire Servers with CoolThreads Technology Sun Fire CoolThreadsサーバファミリ



Sun Fire T1000 (1U)



Sun Fire T2000 (2U)



INTEROP TOKYO 2006
＜プロダクトアワード部門＞
PC/サーバ/ストレージ/
周辺機器(ハードウェア)
特別賞 受賞
受賞機種: Sun Fire T2000



サン・マイクロシステムズ株式会社

本社	〒158-8633 東京都世田谷区用賀4-10-1	SBSタワー	電話(03)5717-5000(代)
山王オフィス	〒100-6160 東京都千代田区永田町2-11-1	山王パークタワー12F	電話(03)4232-2400(代)
神宮前オフィス	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-4-11		電話(03)5843-1100(代)
名古屋支社	〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-22	栄928ビル6F	電話(052)264-4611(代)
大阪支社	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-8-15	野村不動産大阪ビル5F	電話(06)6265-5700(代)
九州支社	〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-1-22	福岡SRPセンタービル3F 308	電話(092)834-0101(代)
つくば営業所	〒305-0032 茨城県つくば市竹園1-6-1	つくば三井ビルディング11F	電話(0298)51-2210(代)
豊田営業所	〒471-0833 愛知県豊田市山之手5-73-1	山之手ビル7F	電話(0565)25-5701(代)
ホームページ	http://jp.sun.com/		

Sun Microsystems, Inc. 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 USA Phone 1-650-960-1300 or 1-800-555-9SUN Web sun.com

© 2007 Sun Microsystems, Inc. All rights reserved. ●Sun, Sun Microsystems, Sunのロゴマーク, Solaris, Solarisのロゴマーク, Sun Fire, CoolThreads, Java, StorageTek, StreamLineは、米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●すべてのSPARC商標は、米国SPARC International, Inc.のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC商標がついた製品は、米国Sun Microsystems, Inc.が開発したアーキテクチャに基づくものです。

資料の内容は、お断りなしに変更することもありますのでご了承ください。

本誌は100%再生紙と地球環境に優しい「大豆インキ」を使用しています。

